



イラク復興支援群活動報告

1 8 . 6 . 1 5

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全 般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

2018年6月15日

◎ サマーワ主力

○ 人員・武器・器具異状なし

○ 整備態勢

◆ 医療

－ムサンナ東歯科医師に対する指導者養成教育
別紙第1「ムサンナ東歯科医師に対する指導者養成教育」

－外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

・ 学校の改修：

－2カ所（サマーワ、ルメイサ）での役務作業

・ 道路の改修：

－3カ所（サマーワ×3）での役務作業

・ PHCの改修：

－3カ所（サマーワ×3）での役務作業

・ 給水関連施設の改修：

－ルメイサ～サマーワ間の主要水道管完成点検

別紙第1「ルメイサ～サマーワ間の主要水道管完成点検」

－3カ所（サマーワ×2、ヒドル、ワルカ×2、ルメイサ×2、ルメイサ～サマーワ間）での役務作業

・ 青年・女性：福祉関連施設の改修：

－2カ所（サマーワ、ヒドル）での役務作業

・ 燃料関連施設の改修：

－1カ所（サマーワ）での役務作業

2018年6月15日

○ 宿営地関連施設の整備

・ 宿営地散水

・ ゴミ回収

・ 尿尿汲み取り

・ 環境維持作業

・ 冷凍・冷蔵コンテナメンテナンス

・ コンテナ整理

・ コンポイ作業

・ 汚水処理場取り付け道改修

○ 6月15日現在の雇用人員

計462名（累計：475、265名）※ 細部別表「雇用者」参照

○ その他（特記事項）

・ 隊長及び業支隊長が、宿営地においてAMTG3指揮官（ ）と懇談

・ 業支隊長及び政策アドバイザーが、キャンプスマッチャーにおいてTFM指揮官（ ）等と懇談
別紙第2「業支隊長及び政策アドバイザー、TFM指揮官（ ）と懇談」

・ アルアンドレス女子中学校偵察を実施（ヒドル）

別紙第2「アルアンドレス女子中学校偵察」

・ 供与RO浄水機により給水率延べ23両に対し約316t（約70、222人分）が配水された。

6月15日まで計約76、148t（約16、921、777人分）配水（4.5リットル/人・日換算）

宿営地(10月16日～18日)

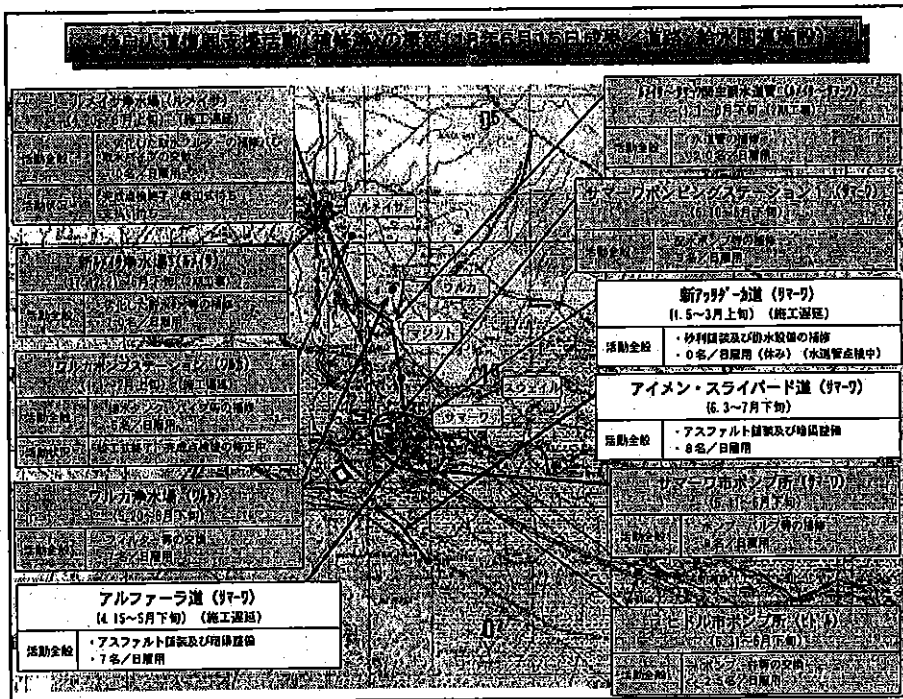
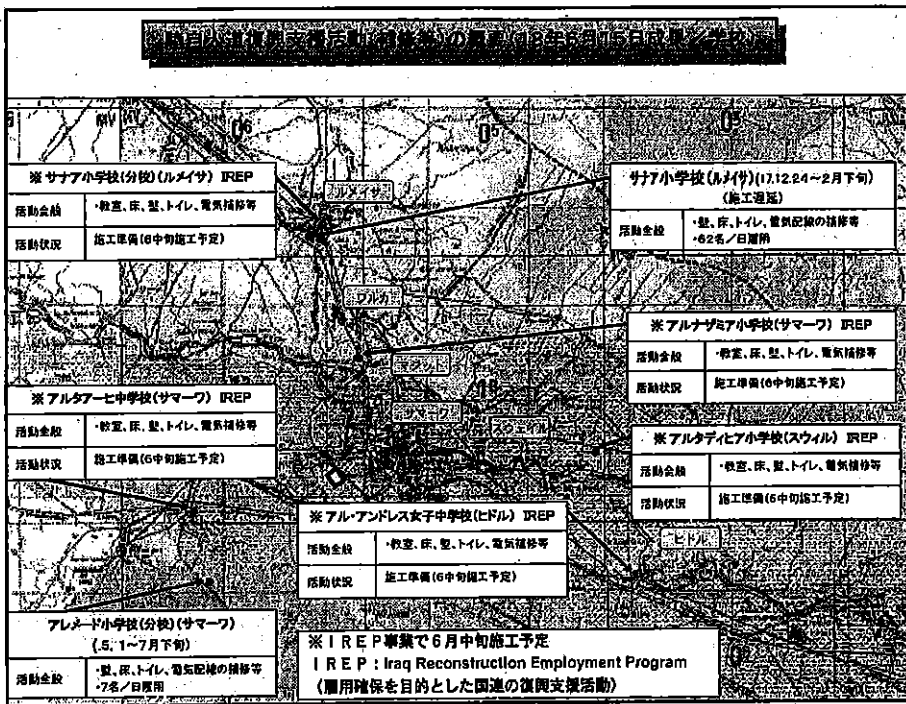
- ◎ クウェート分遣班
 - ・本邦後送品後送準備
 - ・キャンプバーズニアにおける物品管理及び業務調整
 - ・テレビ会議
 - ・現金組替及び物件費支払
- ◎ バックグッドLO
 - ・連絡調整及び情報収集
 - ・SNR報告及びCOA報告
 - ・大使館員送迎に伴う無縁傍受支援
- ◎ バスラLO
 - ・情報要求対応及び定例情報収集
 - ・定例会務出席
 - ・空路輸送調整
- ◎ スミットLO
 - ・情報要求対応等
 - ・各種業務調整等
 - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・連絡調整及び情報収集

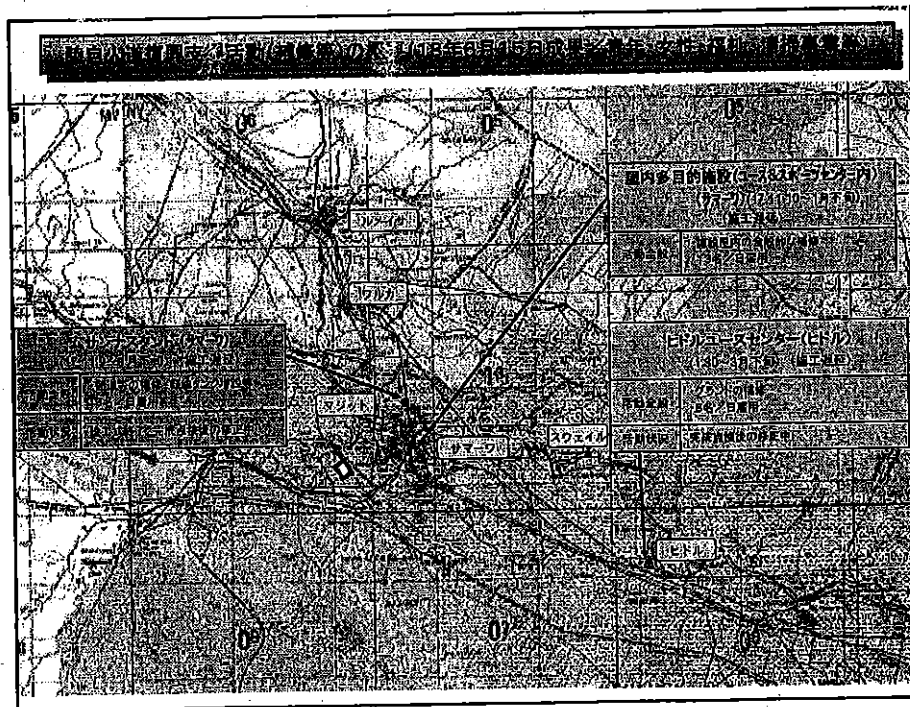
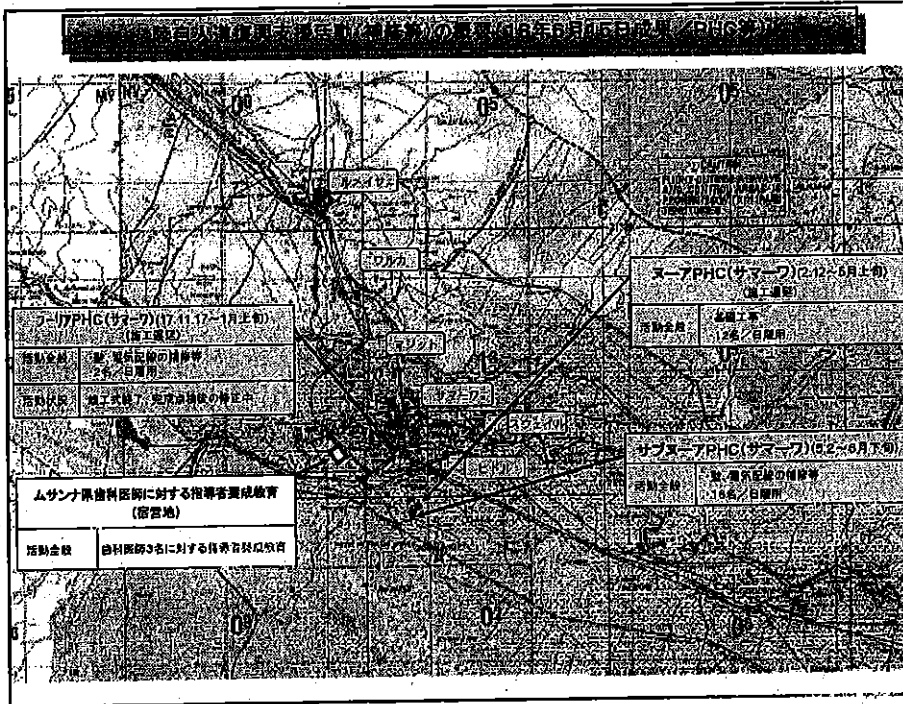
宿営地(10月16日～18日)

別表

区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)	
宿営地外役務	医療	30	280	462
	学校修復	69		
	道路補修	15		
	青年・スポーツ・女性	10		
	給水関連	145		
	燃料	3		
宿営地内役務	通訳	64	182	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	25		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
	耐弾性強化施設補修	20		
	コンテナメンテナンス	5		

ZREP 6722772
2010/10/16 19:00↑





上段:増人員数
下段:減人員数

人員現況

区分	サマーワ		クウェート		バクダット		バスラ		キャンプVA		タリル		合計	国内		【備考】 人員の異化及び 増減人員の異化					
	増減人員	全人員	増減人員	全人員	増減人員	全人員	増減人員	全人員	増減人員	全人員	増減人員	全人員		増減人員	全人員						
10次大連口	481	481	0	481	0	0	0	0	0	0	0	0	0	481	0	0					
10次留精 派遣隊	10	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0					
東洋支隊 6次員	109	74	1	75	25	0	24	6	0	6	4	0	4	1	0	1	109	0	0	3M (タリル→8W)	
東洋支隊 支隊員	18	12	1	12	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0		0	0	(タリル→5W)
合計	618	577	2	579	31	0	30	6	0	5	4	0	4	1	0	0	618	0	0		

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む

本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数: 28名 228分(10次群TV電話合計:0名、FOMA合計:698名)

装備の現況 (車両等)

項目	車 両														計					
	小型	中型	救急	軽甲	高機	WAPC	業4	マイク口	施設	水タンク車	燃料タンク	冷凍車	セミトレ	大型		特大	浄水セット	重レッカ	溶接車	修理車
IQ	サマーワ	12	10	2	51	19	6	1	22	6	4	3	2	23	8	3	2	1	2	177
	シャイバ																			
	バスラ					1														1
	タリル																			
	バクダット																			
計	12	10	2	51	20	6	1	22	6	4	3	2	23	8	3	2	1	2	178	
KW	キャンプVA	2			10	1	1	2	1		1	1	2	14	1	1				38
	キャンプ アリアン																			
	計	2			10	1	1	2	1		1	1	2	14	1	1				38
総計	14	10	2	61	21	7	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	216	

装備の現況 (武器)

項 目		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマ-ワ							
	シャイバ							
	バズラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプアリフジヤン							
	計							
総 計								

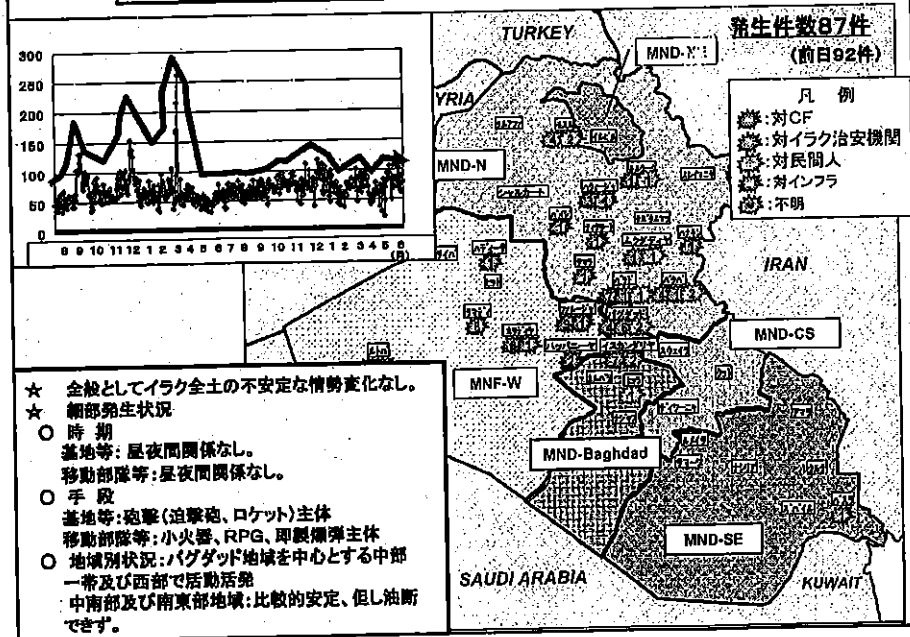
装備品等の可動・不可動の状況①

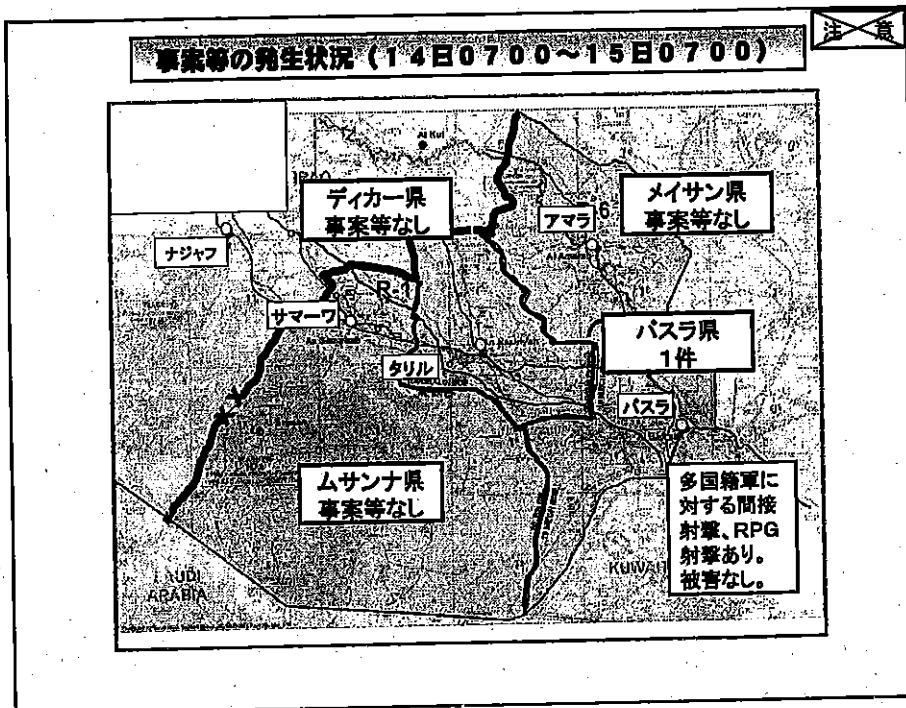
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	216	214	1	1	冷凍冷蔵車×1 エンジン不良	部品待×1
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	1	0	制御装置不良	
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	20	26	49	レギュレータ等不良×20 オイルセンサー不良×4 シリンダ破損×2	部品待×25
発動発電機(25kw)	67	39	11	17	ガバナ等不良×10 ノズル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	59	48	4	7	噴射ポンプ不良×2 ピストン不良×1 ファン不良×1	部品待×4
発動発電機(180kw)	17	16	2	0	ガスケット損傷×1 エンジン不調×1	部品待×2
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良×1	後送待×1

装備品等の可動・不可動の状況②

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考	
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視装置	昼用						
	夜用						
近距離監視装置							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							

事業場の発生状況 (14日0700~15日0700)

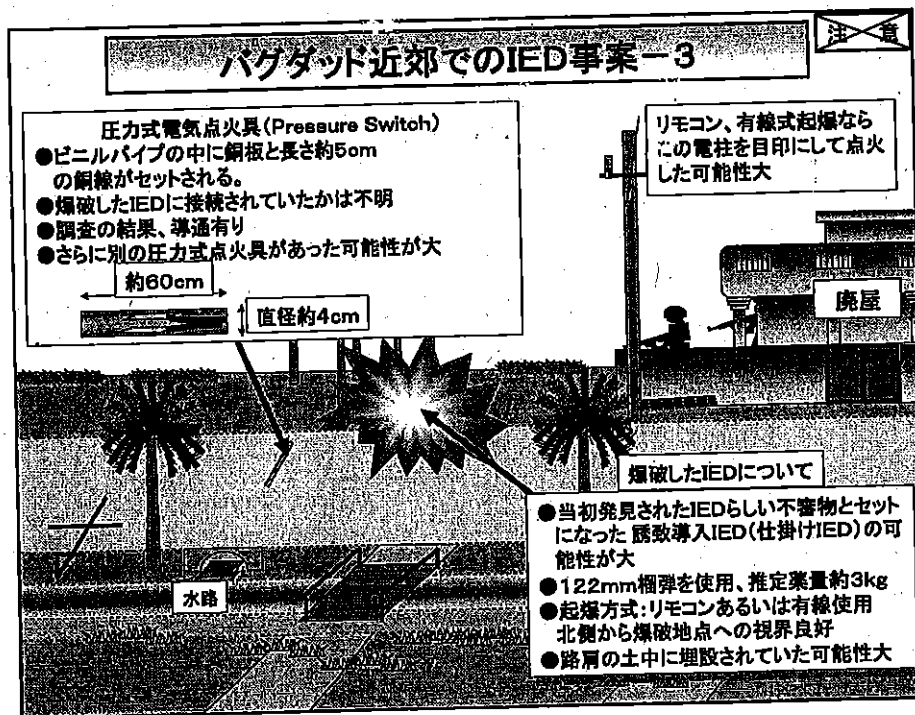
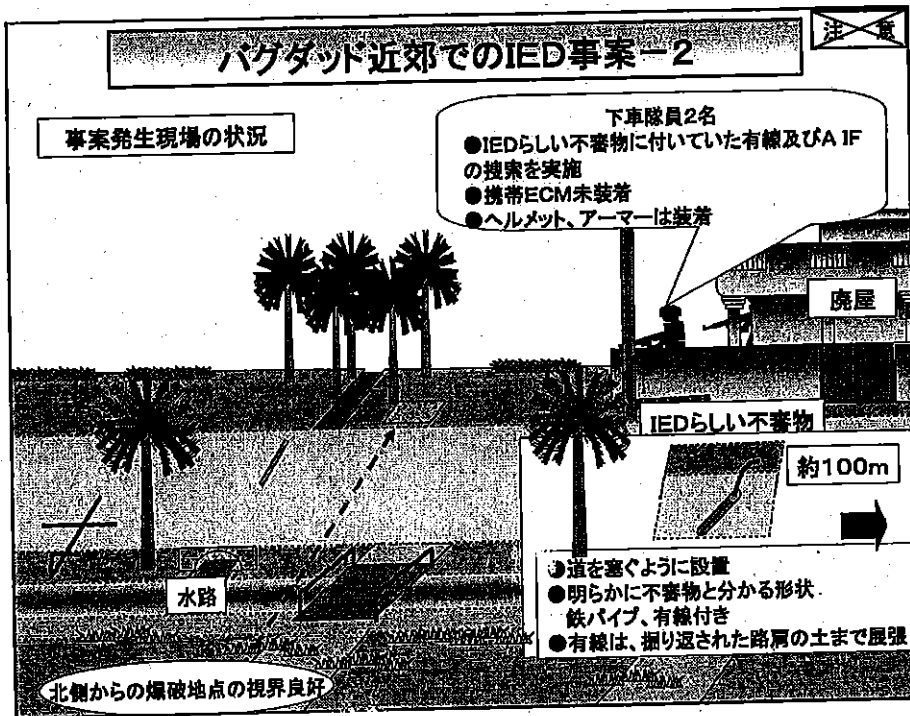




バグダッド近郊でのIED事案(6.15)-1

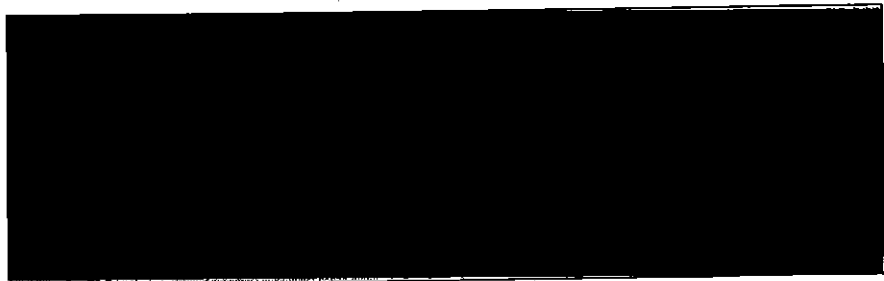
【概要】
 ○18年6月8日1245、■■■■の補給コンボイが移動中、道路上にIEDらしき不審物を発見した。部隊は、EODの派遣を要請するとともに、下車隊員2名をもって点検させていたところ、仕掛けられていた別のIEDが爆発し、■■■■が死亡、1名負傷した。

事案発生現場



ハグダット近郊でのIED事案-4

注意



イラク全土の全般情勢評価(6.15)

(6月10日以降変更なし)

注意

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に北・西部において多国籍軍・イラク治安部隊に対する攻撃継続 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 ●シーア派とスンニ派間の宗派間対立が継続 	<p>8/26追加</p> <p>8/8追加</p> <p>6/8修正</p>
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・イラク移行政権)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィ勢力の共闘が変化する可能性 ●ザルカウィ関連勢力の活動が変化する可能性 ●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける ●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続 	<p>6/8修正</p> <p>6/8修正</p>
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●政治路線の継続。サドル派中央の意向に従う様に各地のサドル市民民兵の再構築を企図 	6/8修正
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引) 	8/1追加

イラク南東部の全般情勢評価(6.15)		注
(6月10日以降変更なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定だが、多国籍軍-イラク治安部隊等への攻撃が発生 ●バスラ県、メイサン県に所在した簡易爆弾技能者がディカー県に流入し、活動している可能性。さらにこの一部がムサンナ県にも流入した可能性 ●バスラ県、メイサン県、ディカー県に加えてムサンナ県においても簡易爆弾による攻撃が発生 ●バスラの不安定な治安情勢は継続する可能性 <ul style="list-style-type: none"> ・シーア派とスンニ派間の宗派間対立が継続 ・多国籍師団(南東部)等が継続する治安維持作戦に対する反発から、簡易爆弾、間接射撃による攻撃が継続する可能性 	5/5修正 5/12修正 5/12修正 6/8修正
スンニ過激派 国際テロリスト	●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル派中央の意向に従わない一部の勢力が存在 ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織との緊張が高まる可能性 	6/8修正 1/14追加
MSR/ASR	●簡易爆弾、小火器射撃、友軍相撃、カージャック、ロードスパイク等が発生	6/8修正
タリルAB	●経路上の簡易爆弾や小火器射撃等、航空基地への間接射撃、航空機に対する対空攻撃の可能性	8/30追加

ムサンナ県の全般情勢評価(6.15)-1		注
(6月15日変更)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●イラク治安部隊の治安維持能力は逐次向上しており、PICに向けてグリーンの評価を得ている。 ●IED技能者が流入したおそれがあり、今後、EFP等の高性能なIEDを使用した攻撃が行われる可能性 	6/8修正 5/12追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、他地域で活動するために一時的に滞在する可能性	6/8修正
部族関連	●宿营地警備等の雇用の増大、復興支援活動の誘致を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	2/20修正
デモ関連	●治安機関によって当面のデモの発生は効果的に抑止されているが、燃料、電力、雇用状況の根本的な改善は図られておらず、また、治安機関が現在の高いオープンポを長期間継続することは困難であると見込まれるため、今後もデモや暴動が発生する可能性は継続	6/15修正

ムサンナ県の全般情勢評価(6.14)-2



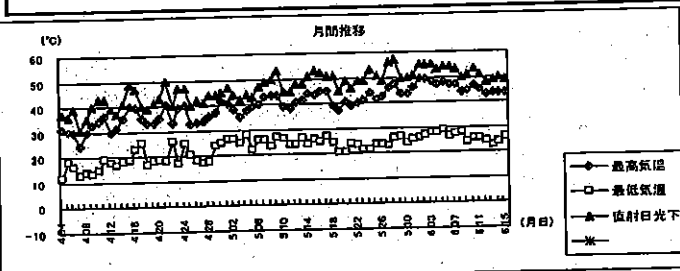
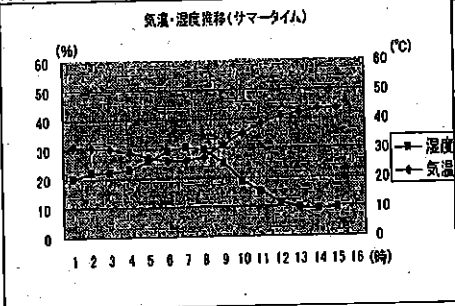
(6月10日以降変更なし)

区分	内容	備考
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織の緊張が高まる可能性 (サドル派民兵が支持獲得のため反多国籍軍姿勢を強める可能性) ●サドル派民兵はわかえりが宿営地に対する間接射撃等による攻撃を行う可能性 ●県統合オペレーション・センター及び同周辺での活動、'Cooperative Zone'への立入及び周辺部での活動に関連して、英豪軍及び日本隊等に対するRPGを含む直射兵器や簡易爆弾による攻撃が行われる可能性 ●5月13日に発生したサドル派民兵とイラク治安部隊の抗争に関連して、ナジャフのサドル事務所中央は、サマーワサドル事務所/サドル派民兵への統制の強化を図った模様。この動きに対して、ザルガニ師を中心とするサドル派民兵過激派は、勢力の盛り返しを企図し、多国籍軍等への攻撃やデモの組織化等を実施する可能性 	1/14追加 6/8修正 6/8修正 6/4修正

現地の気象情報

報告内容

明日の日の出 : 0554(サマータイム)
 明日の日の入 : 2005
 明日の月齢 : 20.1
 明日の月出沒 : (出16日0012~没17日1031)
 本日の天候 : 晴れ
 本日の気温 : 最高43.5°C最低25.9°C
 : 最高49°C(直射日光下)
 本日の平均湿度 : 20.0%



12月10日(火)の予定

コール	行動名	時程	活動内容等・(場所)	車両
J1	科長の行動	0740 0750	統幕長報告	
		0800 1000	宿営地内勤務	
		1000 1020	TV会見(基津町長)	
		1100 1200	来訪者対応(地元NHK記者との懇談会食) 【出島】	
		1200 1430	宿営地内勤務	
		1430 1445	18日J任務経路等について(仰指)	
		1445 1500	活動命令(案)について(仰決)	
		1500 1600	17日任務経路等について(仰指)	
		1605 1635	作戦会議	

12月10日(火)の予定

コール	行動名	時程	活動内容等・(場所)	車両
J2	業務支援隊長の行動	0800 1100	宿営地内勤務	
		1100 1200	来訪者対応(地元NHK記者との懇談会食) 【出島】	
		1200 1600	宿営地内勤務	
		1605 1635	作戦会議	
		1635 1655	隊ミーティング	
J201	QRF(A)			
J202	QRF(B)			

2016年10月16(日)の活動

コール	行動名	時程	活動内容等・(場所)	車両
S 6 ☆	役務警備員配置	15日 1130~ 1930~ 17日 0530~	宿营地~運河警戒位置~宿营地	
S 11 ☆	警 衛	[Redacted]	警 衛	[Redacted]
		[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
S 12 ☆	浄水活動 (運 河)	0730~1000	大屋送水システム点検・始動及び試験整備	LAV (HS) × 2 LAV (H) × 1

2016年10月16(日)の活動

コール	行動名	時程	活動内容等・(場所)	車両
S 13 a	宿营地内工事、作業	0830~1600	宿营地散水	
S 13 b		0830~1600	ゴミ回収	
S 13 c		0830~1600	尿尿汲み取り	
S 13 d		0900~1600	冷凍冷蔵コンテナメンテナンス	
S 13 e		0900~1200	コンテナ整理 (Tレックス)	
S 13 f ☆		0800~0900	燃料給油 (0~3ゲート)	大型 (HS) × 1
S 15	隊主力の行動	0800 1600	宿营地内活動	
S 16	空中監視活動	16日0830 ~ 17日0830	空中監視活動	

2016年6月6日(水)の活動

クウェート分遣隊	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプバーゲンにおける物品管理 ・本邦後送品後送準備 ・CFLCC調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集 ・COA調整会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・定例情報収集 ・定例会議出席 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・各種業務調整 ・各種ミーティング等 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集

18.6.16
イラク復興支援群

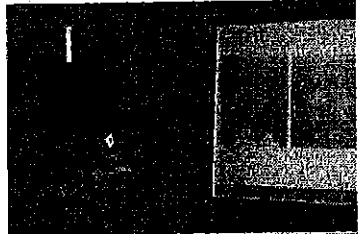
2016年6月6日(水)の活動

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項
 - 昨日の豪軍との共同訓練成果報告を受けたが、相互に意欲のある訓練ができたと思う。日豪の共同により安全確保ができるよう、今後も訓練を継続せよ。

2016年6月6日(水)の活動

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項
 - 昨日のバクダッド日誌に「MNC-1副司令官 [REDACTED] がサマーワから帰隊時『日本の接遇は一番だ』との言葉を頂いたこと。更に14日朝一番に『傑出して素晴らしい心地よい招待に大変感謝を受け』とのメールを頂いた。」という内容の記述があったので紹介する。また、朝礼時、業支隊長からヒドル市長の日本隊の活動に対する感謝の言葉の紹介があったが、このような感謝の気持ちを紹介することは、隊員に元気を与え、頑張ろうとする気持ちを起こさせる。ぜひ隊員の目の付く所に掲示して、士気を高揚するようにせよ。

ムサンナ県歯科医師に対する指導者養成教育



診療所向け歯科治療要領を教育する歯科医師



参加しているPHC歯科プロジェクトチーム

ルメイサ～サマーワ間の主要水道管完成点検

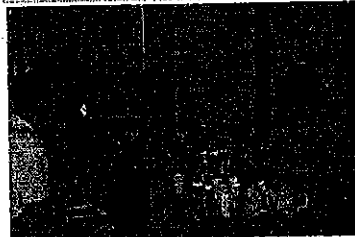


水道局長とともに、水道管の水を放流する様子



線路横に設けられたバルブを確認する様子

業支隊長及び政策アドバイザー、TFM指揮官()と懇談



懇談の様子

406 28A C142E50
という校章

アルアンドレス女子中学校偵察



担当のエンジニアと調査する所員



校庭で計測する施設隊員



バグダッドLO日々業務報告(6月16日1830)



区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーフに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーフ及びバスラは [REDACTED] バグダッド及びモスルは [REDACTED] ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	なし
3 本日の業務	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) SNR報告及びCOA報告 (3) 大使館員送迎に伴う無線傍受受取
4 明日の予定	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) COA調整会議
5 その他(備考)	

バグダッド日誌(6月15日)

○ サマーフ訪問(その2)

バグダッドからブラックホークに揺られること1時間半、我が日本隊主力がいるサマーフに到着できた。宿営地にはわずかに9時間しか滞在できなかったが、幹長、隊長そしてなつかしい方々にも多数お会いできて本当に有意義だった。特に貸切の露天風呂につかってサマーフの抜けるような青空を見たときは、6ヶ月に及ぶ疲れも吹っ飛んで、残りの期間を主力の安全に資するために全力で頑張ろうとの活力を得ることができた。本当にありがとうございました。

○ 「入浴・食事」特別コース

訪問間、最も感銘を受けたのは、やはり入浴。「貸切 [REDACTED] 御一行様」の看板のある露天風呂。群の衛品班の方が嫌な顔ひとつせず準備してくれた。(残念ながら階級氏名を聞こうとしたが入浴後に姿は見えず。) 椅子に洗面器、シャンプーが準備してあり、先ず感動。座って身体を洗ったことに感激、開放感溢れる露天風呂に感無量でした。身体の花から暖まる心地よさ、狭いシャワー室とは違うこの開放感にはイラクに来て以来初めて無邪気に笑いがこみ上げてきました。2名共10秒に1回のペースで「最高だ!」と言葉を発していました。風呂上がりの昼食には焼フライとエビフライ。イラクの地で食したこの日本料理の感動は一生忘れないことでしょう。心と体の疲れを癒す日本式風呂、身体に活力を与える日本食、心を落ち着かせる和風美人による茶会には、戦力回復に優る精神衛生的効果を感じました。

○ ブラックホーク遊覧飛行

最下級幹部の私は最後にヘリに乗り込む。空いている席は最後列最右翼、右前方に窓枠があり進行方向の景色が一番望める最高の席だ!と一瞬思った。しかし、イタリアの看護員が何故かゴーグルを貸してくれる。若干理解不明であったがイタリア人の優しさと解釈。然し、危険するやいなやその意味を理解した。窓のシールドがないのである。高速走行中の車両から顔を出している状態を想像していただきたい。顔の内は後方に突っ張られ、右の鼻穴から入った強風は左の鼻穴に抜ける。よだれと鼻水は瞬時に耳まで飛んでいき、ゴーグルの右目割は食い込み、空気の入り込む左割は涙で一杯になった。快晴の中での折角の遊覧飛行は景色もまともに見えず苦痛の1時間半であった。夏のヘリには窓のシールドがないようだ。

バスラLO日々業務報告(6月15日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [REDACTED] (警戒態勢) : [REDACTED]
2 特記事項	(1) [REDACTED] (2) [REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [REDACTED] (3) 定例会議への出席 : 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9 認識統一会議 (4) 航空輸送調整等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議出席
5 その他(備考)	

MND-SE管内の状況

[REDACTED]

バスラ日誌 (6月15日) -142号-

- 1 バスラL0班4名は、J2に1名、J3に2名、J9に1名という基本任務は振り分けているが、努めて縦割りにならぬようにして、誰でも代わりが動まるように業務要領の普及をし、情報交換を頻繁に実施している。サマワからの連絡についても誰でも対応できるようにして、誰かがいないから調整できないという事はないよう努力してきたつもりである。それでも、申し送りが漏れていたりと、調整をしばらく待ってもらったり、連絡受領済みの内容を再度確認したりといった事があったことも事実である。また、J9・J7関係の情報と長期的計画に関わる事項について専門的に見てきた [] や、情報を担当し、定点監視を続けてきて、かなり専門的知識を身につけたJ2の [] がいないと、たまに代行する私や [] (J3グループ) には難しい事項もある。各々がより詳しい知識を持ち、より高度な調整を実施できるよう努力しながら、相互の業務についても連携を深め、先行性・継続性・適時性に富んだL0業務を実施していきたいと思う。特にこれから控える大仕事に齟齬をきたすことがないようにしたい。我々は、1つのチームとして仕事をしている。
- 2 一昨日から探りを入れ始めた砲兵関連情報については、英陸軍全体で3個中隊しか保有していない砲兵情報中隊の中でもイラク戦争時唯一イラクに展開していたK中隊が、現在MND (SE) 作戦地域に展開しているという幸運にも恵まれて、その中隊長である [] から直接、大変興味深い情報を把握することができた。明日もう一度お邪魔して、イラク戦争時の教訓事項等も教えてもらうことになっているので、それを付け加えれば結構りっぱな資料になるのではないかと考えている。表紙には「バスラL0班→クウェート日誌と交換」という表題を付し、情報要求に全て回答した資料を明後日までには送れそうなので、クウェートL0におかれましては、原稿を準備してお待ち頂きたい。鑑定に出せば、恐らく日誌3日分くらいの価値はあると判定して頂けるのではないと思う。
- 3 本日快晴。バスラ4名、極めて健康。 [] [] [] []



スミッティLO日々業務報告(6月15日)

区分	内容
1 警戒態勢等	変化なし: [] Threat Level []
2 特記事項	(1) AMTGSCO-豪POLAD等がサマワ宿営地を訪問、隊長・兼支隊長・政策アドバイザー等と会談を実施 (2) 兼支隊長・政策アドバイザー等がキャンプスミッティを訪問、TFMCO-英POLAD等と会談を実施
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマワ市内等の治安情勢、デモ情報、英豪軍の情勢判断等 (2) 各種業務調整等 JX関連(ヘリ時間調整)、AMTGSCO-豪POLAD等サマワ宿営地訪問関連、兼支隊長・政策アドバイザー等キャンプスミッティ訪問関連、TFMCMICチームサマワ宿営地訪問関連(10日)、明日以降の豪軍支援要領関連、 [] 関連、豪軍との共同要領関連、英軍(PS)依頼事項関連等 (3) 各種ミーティング等 英豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	(1) 兼支カウンセラー [] がキャンプスミッティを訪問、カウンセリングを実施 (2) 明日の射撃訓練 なし

クウェート分遣班業務報告		18. 6. 15
全 般		
<input type="checkbox"/> 国内情勢等: <input type="checkbox"/> 人員・武器等: 異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告: 所属人員24名、事故人員1名(サマーワ出張)、現在員23名	<input type="checkbox"/> 天候: 晴れ <input type="checkbox"/> 気温: 0700 34°C(40°C) 1100 47°C(63°C) ()は直射日光	
本日の行動		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> キャンプバージニアにおける業務調整 <input type="checkbox"/> 本邦後送品後送準備 <input type="checkbox"/> キャンプバージニアにおける物品管理 <input type="checkbox"/> TV会議	<input type="checkbox"/> 現金預替及び物件費支払	
明日の予定		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 本邦後送品後送準備 <input type="checkbox"/> キャンプバージニアにおける物品管理 <input type="checkbox"/> CFLCC調整		
その他		
<input type="checkbox"/> サマーワ出張 1名 		

クウェートLO日々業務報告(6月15日1900)	
区分	内 容
警戒態勢等	警戒レベル 国内にテロ情報無し。 日本国外務省渡航安全情報(危険情報): クウェート全土「十分注意」(N/C)
特記事項	なし
	大 使 館
	CFLCC
本日の業務	1 連絡調整等 (1) 視察者対応準備 (2) TV会議参加 2 情報収集 特記事項無し
明日の予定	1 連絡調整等 2 情報収集
その他	なし